

## 「標準化教室」出前授業 実施校募集のご案内

経済産業省と一般財団法人日本規格協会では、2006年度から全国の小学生、中学生、高校生・高等専門学校生を対象に講師を派遣して、「身のまわりにある標準化」や「社会に役立つ標準」などをテーマに、標準の役割や、その重要性などについて、楽しく理解していただくことを目的として、出前授業を実施しております。

例えば、乾電池の大きさは、国際標準化されているおかげで、世界中で同じ種類のものが使えるようになっており、海外旅行中に万一電池が切れても、旅先のお店で同じ大きさの電池を買うことができるのです。

生徒・児童の皆さんには、こうした身近な標準の事例をもとに、その重要性について理解し、国際標準化などの活動について興味を抱いていただく機会となることを期待しております。

つきましては、下記の通り出前授業の実施を希望される学校を募集いたしますので、奮ってご応募ください。

### 1. 対象

全国の小学校（高学年以上）、中学校、高校・高等専門学校を対象に実施いたします。

### 2. 募集期間

応募いただいた学校順に、事務局から授業実施について個別にご相談させていただきます。予定の校数に達した時点で、募集を締め切らせていただく場合があります。

### 3. 出前授業の実施期間及び実施内容等

出前授業の実施に先立ち、日時・授業時間等について、個別にご相談させていただきます。

また、実施した学校の学校名、授業風景等を個人の特がされない範囲で経済産業省、日本産業標準調査会及び一般財団法人日本規格協会のホームページ等へ掲載させていただきます。

### 4. 授業時間及び授業内容

授業時間は、基本的に通常の授業時間（およそ45～50分）1コマ又は2コマ程度のカリキュラムを用意しております。

「身のまわりにある標準化」をテーマに、標準がどのように私たちの生活に役立っているかについて基本的な知識を得ることを目的として、具体例を紹介しながら授業を行います。例えば、生徒達には、「身近にある標準化の取り入れられている製品等にどのようなものがあるか」また、「どのようなものがあれば世の中の暮らしに便利になるか」等を問いかけながら授業を行っていきます。

なお、授業時間や授業内容を含め、詳細につきましては、個別のご相談に応じます。

### 5. 会場

学校の教室で実施することを想定していますが、学校側で教室以外の会場を用意される場合には、そちらで実施することも可能です。

## 6. 講師

講師は、一般財団法人日本規格協会の職員等から選定し、派遣いたします。

## 7. 諸費用

講師の派遣にかかる費用（交通費、教材等）は、学校側でご負担いただくことはありません。

学校以外で会場を用意される場合には、会場確保に係る費用等をご負担をお願いいたします。

## 8. 応募方法

一般財団法人日本規格協会のウェブサイト内にあるお問い合わせフォームに必要事項をご入力の上、「対象クラスの学年・人数」及び「出前授業希望日時（第3希望までお知らせください）」をご記載頂き、お申し込みください。

## 9. 個人情報の保護について

出前授業の円滑な実施に当たり、必要な範囲で個人情報を取得することがあります。応募フォーム等で取得した氏名、連絡先等の個人情報は、出前授業へのご応募やお問い合わせに対する回答、並びに出前授業の実施に係り必要な準備・連絡のために使用いたします。いただいた個人情報は、「個人情報の保護に関する法律」及び「行政機関が保有する個人情報の保護に関する法律」等に基づいて事務局が責任を持って管理し、上記利用目的の他には利用いたしません。

以上